JSCA 九州支部　令和４年度　第３回役員会議・議事録(2023・0317)

日　時	2023 年 3 月 17 日(金)役員会　15:30～18:10
場 所	名称:TKP ガーデンシティ天神　8F　S-3 住所:福岡県福岡市中央区天神 2-14-8　福岡天神センタービル　8 階 お問い合わせ先　TEL 092-433-6299
出席者予定者	(会場参加) 今林支部長、重松　松下両副支部長　3 名 吉村、石井(孝)　各幹事　2 名 都筑、上野、木村、井手、宮﨑、香月、安達、伊藤(淳)、福田(顕) 各委員長･部会長　9 名 和泉、高尾　各副委員長、副部会長　2 名 平川、甲斐、山本、川越　各地区幹事　4 名 松岡、向井　各地区会事務局　2 名 許斐、原　各顧問　2 名 九州支部事務局　恵藤、江口、久保田、(都市)　4 名 小計 28 名 (WEB 参加) 浅田　各幹事　1 名 蔦島、松田　各委員長･部会長　2 名 平嶋、小林、前田、毛利、平田(哲)、田原、荒木、中島　各副委員長、副部会長　8 名 今村、白坂、小波津　各地区会幹事　3 名 池田(宣)、谷口、平田(豊)、岡崎、片平、山城　各地区会事務局　6 名 尾宮　各顧問　1 名 小計 21 名 計 49 名
予定議題	1.　支部長挨拶（支部長） 2.　第２回役員会議事録の確認(事務局) 3.　前回役員会以降の事業報告 4.　事務局・委員会報告 5.　地区会報告と事業計画 6.　その他 6.1　JSCA 九州支部日程表 6.2　来年度の役員会人事 6.3　本年度決算（案）、来年度予算（案） 6.4　地区会交通費負担額の見直し案 6.5　総会役割分担に関して 6.6　九州沖縄設計４団体災害ネットワーク来年度名簿の確認 6.7　次回役員会の日程　(事務局長)

（議事予定）

1. 支部長挨拶 ――今林支部長

・九州支部役員の皆様、日頃より JSCA 九州支部の活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。
令和４年度もコロナ禍にありながらも皆様のお力で様々な活動を行えたことに感謝申し上げます。
沖縄での JSCA 構造デザイン発表会の成功は今年度の大きな成果の一つとなりました。さらに、各委員会・部会および各地区会でも講演会や勉強会そして見学会などが積極的に行われ、実りある１年間だったと思います。

・本日は令和４年度第３回役員会です。前回の第２回に続いて対面＋WEB による開催としています。
本日の主な議題は、来年度の新しい支部役員の体制について、本年度決算・来年度予算について、５月支部総会の準備についてなどとなります。また、地区会の方々への交通費負担額見直し案についてもお示しします。
さらに、各委員会・部会そして各地区会の報告においては、今年度の総括と来年度への抱負および体制の変更などもありましたらお話し頂けると幸いです。
そして、役員会の後には懇親会も予定しています。皆さんと今年度の感謝の会として楽しく過ごしましょう。

・それでは、皆様からの自由な忌憚ない意見や活動の報告など有意義な意見交換の場としたいと思います。
活発な議論をよろしくお願いいたします。

2. 第２回役員会議事録の確認――――――――――――――――――――――――――――――――――――――事務局

「事務局・委員会報告」について

- （事務局長より）「令和５年度福岡建築倶楽部 新年の集い」の開催の可否は、12 月頭に各団体に対してアンケートを採り最終決定することとなった。→アンケートの結果、「中止」が決定。
- （技術委員長より）JSCA 本部技術委員会の共有サーバーが「JSCA2」→「XDRIV」に変わったが、運用の仕方に関してはまだはっきり決まっていない模様。
- （BIM-WG 委員会より）委員・会員数が 28 名に増員。
- （BIM-WG 委員会より）BIM-WG の活動に関しては、既に佐賀・長崎から参加あり。
- （BIM-WG 委員会より）「技術委員会 BIM-WG をプログラム部会へ昇格」に対する意見聴取を行ったが、特に異議申し立ては無し。
- （設計部会より）講習会に関して、対面参加のみの場合は１割程度ドタキャンがあったが、対面＋WEB 開催形式の場合はその割合が 5%程度に減少した印象がある。
- （応答制御設計部会より）部会 WG を 12 月 26 日に対面形式で開催予定（今後の体制についても議論する）。
- （応答制御設計部会より）住まいるフェア福岡 2022（免震体験車試乗会）に関して、小さい子供たちの参加が多かった。また、JSCA のパネル展示も行った。
  - →（今林支部長より）JSCA のパネルはどの様に準備をしたか。またそのパネルは今どうしているか。
  - →（上野部会長より）パネルは本部のデータをダウンロードして、印刷してパネルにいれて準備した。作成したパネルについては、来年度も使える様に部会の方で保管している。
  - →（今林支部長より）パネル作成費用に関しては、九州支部の方に請求してもらえれば。またパネルに関しては他の部会への貸し出しもお願いしたい。
- （今林支部長より）地盤調査ハンドブック勉強会に関して、ハンドブック作成の費用に関しては、九州支部に請求してもらえれば。また勉強会の巡回開催も企画して頂けるとありがたい。補助金も積極的に申し込んで頂きたい。

・（鉄筋コンクリート系部会より）配筋標準図勉強会に関して、今後も勉強会を行ってほしいとの意見があった。
　→（今林支部長より）支部長会議にて、この勉強会に関して本部も興味を示していた。
・（今林支部長より）鉄筋コンクリート系の講習会の内容として、今後 SDGs やカーボンニュートラルに向けた技術開発のものも必要になってくると感じている。
・（鉄骨系部会より）ファブとのヒアリングを元にディテール集の改訂を共同で行う予定。
・（今林支部長より）特殊構法部会で開催される勉強会や見学会に、九州支部への講習会補助を是非利用して頂きたい。
・（耐震改修部会より）10 月 17 日に開催した「熊本城天守閣の復旧と耐震補強」の勉強会では、大林組から講師を依頼。
・（耐震改修部会より）木造戸建ての耐震診断、特定天井の耐震改修、既存 CB 塀の耐震診断などの勉強会を今後開催したい。また部会の人数を増やして活動をより活発にしていきたい。
　→（今林支部長より）企業や賛助会と協力しての開催もお願いしたい。
・（尾宮顧問より）本部港については新建築の 9 月号に掲載された。7 月に福岡大学で講演会を行い、9 月に意見交換会を行った。一方的に講演するのではなく、問いかけのあるエピソードを加えて、双方向のやり取りが出来た会になった。
・（青年部会より）鉄構工業会との意見交換、ディテール集の改訂（来年 3 月位を目途）を予定している。
・（今林支部長より）張弦梁勉強会を 3 月 3 日に共催で開催決定。宮里先生と北海道支部（3 名）が参加される予定。
・（なでしこ会より）サブネットワークとの活動も行っている。
・（原顧問より）シニアアドバイザー部会の活動が最近停滞しているので、少し活性化していきたい。
・（構造デザイン部会より）「本部港の構造デザイン意見交換会」は、予定時間をかなりおーバーする程の盛会となった。
・（広報委員会より）メール版に関して、11 月と 1 月を合わせて新春号となるかも。
・（今林支部長より）JSCA 本部のホームページが今後リニューアル予定であり、久田副部会長を中心に準備中。

「地区会報告と事業計画」について
・（沖縄地区会　小波津幹事より）「JIA 建築家大会 2022 沖縄レセプションパーティー」に参加し、参加者は 370 名程度で、ビュッフェ形式。
・（沖縄地区会　小波津幹事より）「沖縄県建築関係団体新年会」に参加予定。例年 600～700 名の参加者であるが、今回は 300 人程度に縮小。7 団体が参加し、ビュッフェか着座形式。
・（鹿児島地区会　白坂幹事より）11 月 26 日に日本建築学会鹿児島支所主催の講演会が開催され、JSCA 九州支部鹿児島地区会は公園として参加した。

・（今林支部長より）JSCA 会員で逝去された方の本部への報告等をどうするか、本部に確認してみる。
　→本部確認の結果（氏名、会員番号、亡くなった日、年齢をメールにて本部事務局へ連絡）
・（宮崎地区会　川越幹事より）地区会会員の WEB 勉強会を、個別のものを含め 4 回実施。
・（宮崎地区会　川越幹事より）11 月 19 日開催の「建築セミナー2022」の実行委員会に出席しており、JIA 新人賞受賞者を迎えたセミナーで 50 名弱の参加応募有り。
・（宮崎地区会　川越幹事より）地区会会員の若返りが出来ていないので積極的に勧誘を行い、1 名了承済み、2 名相談中。
・（宮崎地区会　川越幹事より）地区会役員として、和田氏・川口氏を次期候補として調整中。
・（大分地区会　山本幹事より）11 月 9 日の「第 3 回大分地区 役員・理事会」において、来期役員の改選を行う。
・（今林支部長より）11 月 24 日の講演会は、木質系に関する内容か？
　→（大分地区会　山本幹事より）木にこだわらず、鉄骨やコンクリートのな様も含まれている。

・（今林支部長より）あと施工アンカーのガイドラインに関して、何か情報提供出来るものがあれば、公開してもらいたいが。

→（長崎地区会　平川幹事より）実施に向けてはかなりの安全を見込んでという内容のもので、まだまだこれから色々詰めていくといった感じである。

・（今林支部長より）北九州地区会の 12 月下旬の地区会交流会は、忘年会を兼ねてのものか？

→（北九州地区会　松岡事務局より）その予定である。

「その他　講習会等補助金の希望受付」について

・（今林支部長より）福岡県建築構造設計事務所協会よりの補助金（5 万円×3 口）については、5 万円にこだわる必要はなく、1 万円～15 万円を申請してもらってもよい。

「その他　来年度九州支部役員会体制について」について

・（今林支部長より）将来の九州支部の為にも、特に 40 歳代より若手の方々の JSCA 構造士の取得をお願いしたい。会員の増員も不可欠。

「その他　事務局業務内容」について

・（今林支部長より）支部総会の特別チーム（事務局＋有志）の編成に関しては、来年 5 月早々に実施する。

・（今林支部長より）事務局経費の総額を来年度予算からさらに増額する方法としては、「講習会の収入を増やす」、「賛助会員を増やす」、「会員を増やす」で対応予定。

3.　今年度役員会について――――――――――――――――――――――――――――――――――――事務局

・支部交流（他団体との交流会）

1217	第 39 回建築構造技術研究会	6 名
0125	福岡設計協同組合　令和 5 年度新年会	1 名
0220	第 4 回福岡県建築鉄骨協議会	8 名
0309	令和 4 年度「専攻建築士審査評議会」及び「研修プログラム審査評議会」	1 名

. 九州支部

0117	九州支部三役・事務局会議（WEB）	7 名
0215	九州支部三役・事務局会議（WEB）	8 名
0308	九州支部三役・事務局会議（WEB）	8 名

. 技術委員会活動

「4. 事務局・委員会報告」にて各自報告

. 地区会活動

「5. 地区会報告と事業計画」にて各自報告

4. 事務局･委員会報告

事務局長 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――恵藤

・本日は今年度最後の役員会です。今回も前回と同様、対面＋WEB形式での開催となります。

・来期の人事、今期の会計収支予測、来期の予算(案)、来年度の人事等の事案を予定しております。これ以外の事案に関することでも構いませんので、どしどし発言下さい。活発なご意見をお願いします。

・地区会の幹事･事務局につきましては、人事の交代予定がある場合は、本役員会でお知らせいただくか、後日事務局の方まで連絡をお願いします。

・地区会交付金を申請されていない地区は、早急に申請をお願いします。

・年度が変わりますので、講習会の報告書作成データ及び会計口座を、4月に入りましたら部会長･副部会長にメール送付します。講習会の収支に関しまして、収益金が発生した場合、事務局の江口氏に直接お渡し頂くか、又は直接会計への銀行振り込みでも可とします。

事務局 ･会員委員会 ――――――――――――――――――――――――――――――――― 恵藤

・ 九州支部会員について

現在 378 名（正会員：352 名 学術会員：11 名 一般会員：12 名 学生会員：3 名）

・ 賛助会について

1 月 28 日に（株）マイダスアイティジャパン 大阪事務所様が賛助会へ入会。

賛助会員数は現在総会員数 86 社。皆様のご協力ありがとうございます。

賛助会の増強について、今後も推薦をお願いします。

技術委員会 ―――――――――――――――――――――――――――――――― 吉村委員長

① 活動報告（2022 年 11 月～2023 年 3 月）

12 月 8 日 JSCA 本部技術委員会第５回会議（Web にて参加）

12 月 14 日 JSCA 本部技術委員会忘年会 副技術委員長の上野氏と 2 名で参加

2 月 1 日 JSCA 本部技術委員会第６回会議（Web にて参加）

② 本部技術委員会予定

4 月 12 日 JSCA 本部技術委員会第１回会議（Web 参加予定）

③ 福岡建築構造設計事務所協会様より講習会などの協賛金として年間 15 万を上限に提供していただいています。なお、今後の協会の収支状況より金額が変動する場合があります。

本年度は、10/5 に開催した講習会で協賛金 5 万円、3/3 開催の勉強会で 3 万円の計 8 万円を提供して頂きました。

講習会開催に伴う、会場費、講師料などで収支が厳しい場合に活用することで企画の幅が広がると思います。皆さんに活用していただき、更に活発な活動につなげることが出来れば幸いです。

内容

・運用方法は JSCA 九州支部に一任する。（一括・個別・etc）

・JSCA が主催する講習会などに協賛させもらい、協会のチラシ配布などの広報活動を行う。

・「認知度の向上」「新規会員募集」を目的とします。

・配布用のチラシを資料として添付します。

・協会の主な活動は、年間 4 回程度の例会、勉強会、賛助会員を交えた懇親会などです。

・JSCA では難しい企業色が強い勉強会なども開催できます。

④ 九州支部から本部部会に参加できます。興味がある方は参加されませんか。なお、参加する際は以前説明した内規があります。

〈内規の概要〉

支部から本部の委員会への参加について内規が設けられた。支部から別支部への参加も同様とする。

１，支部会員で本部の委員会へ参加希望者は、本部委員会委員長と所属支部長に申しでる。

２，本部委員会委員長は、参加希望者の参加可否を、委員会の運営状況と所属支部長の助言をもとに判断する。その際、支部ごとの偏りがないように努める。

３，原則として委員会参加の旅費は支給しない。（旅費規定による）

⑤ 2023 年 4 月 14(金)に九州支部技術委員会合同部会会議を計画しています。

日時　2023 年 4 月 14(金)　会議：16:30～18:30

形式　　対面+オンライン

内容　（1）顔合わせ・自己紹介

（2）支部長挨拶

（3）年間スケジュール

（4）CPD、構造士シール、JSCA 九州 HP 掲載、オンライン講習会、PassMatket など

（5）その他

参加予定者　新年度新体制　　支部長・副支部長、事務局

会員委員会の委員長・副委員長

広報委員会の委員長・副委員長

技術委員会、各部会の部会長・副部会長

→（今林支部長より）合同部会会議には、新任の方の参加もお願いします。

新任の方への連絡は現各部会長の方からお願いします。

技術委員会 BIM-WG 委員会　――――――――――――――――――――――――――――――――――――――　**吉村委員長**

① 委員・会員（26 名）

委員長：吉村　副委員長：上野、奥野

委員　：森山（実務部会長）、今井(渉外担当)

会員（正会員）　　：高尾

（一般会員）　：河野、前盛

（青年部会）　：都市（実務副部会長）、福田、白樫、久保田、大野、安本

（なでしこ会）：小林（実務副部会長）、高柳、安部、栗田、大坪、藤澤、三根、金子、川久保、江嵜、重岡、山本

② 会員募集

現在 26 名で活動しています。

BIM を進めるうえでサポートセンターを利用する方法もあると思いますが、本会員の上級者の実務に基づいた経験での解決方法・操作方法を聞ける貴重な会だと思っています。初級者の素朴な質問も貴重です。

WEB 利用で実施しているので地域に限らず九州支部の全域から参加が可能です。

JSCA 会員に限らず参加できるので皆様の参加をお待ちしています。

（非会員は、青年部会・なでしこ会に所属）

→（今林支部長より）WEB 参加等に関しては、吉村様に連絡してください。

③ 活動報告（2022 年 11 月～2023 年 3 月）

偶数月、第２水曜日の 15:00～委員会、15:30～実務部会を WEB 利用で開催しています。

12 月 14 日　第 12 回委員会　第 10 回実務部会（WEB）

2 月　8 日　第 13 回委員会　第 11 回実務部会（対面+WEB）　懇親会（19 名参加）

→（吉村委員長より）2 月 8 日の懇親会には支部長・副支部長が参加。

④ 今後の予定

■委員会の活動

4月 12日　第14回委員会

・BIM推進協議会対応

　・上野副技術委員長が対応する。

・実務部会運営

　・森山実務部会長、都市実務副部会長、小林実務副部会長を中心に進める。

　・OneDriveをサーバーとして資料等情報共有する。

・BIMメーカーへの要望・質疑

　・森山実務部会長が項目を上げ、今井委員が対応する。

・一貫計算ソフトメーカーのBIM対応の確認、整理

　・今井委員を中心に会員(計算担当)の協力の元で進める。

・BIM講習会の企画

　・賛助会員の大塚商会さんをはじめBIMソフトメーカーと講習会の企画を調整中
　今井委員を中心に進める。

・昨年設立された建築倶楽部BIM推進協議会では、意匠、構造、設備、積算、CMの建築倶楽部の8団体を交えてBIMの普及活動を行っています。JSCA九州支部技術委員会BIM-WGでは、施工BIMとの連携についても模索していく予定です。先ずは鉄骨ファブさんにヒアリングを行い、勉強会などで皆さんに発表出来ればと思っています。鉄骨部会を始め各部会の皆様に情報があればBIM-WGまで連絡をいただけると助かります。　BIM-WG・ Email：　jkbimwg@gmail.com

■実務部会の活動

4月 12日　第12回実務部会

・「会員のBIM習熟度の向上」を第1目的とする。

・情報・意見交換として議事・質疑応答記録を会員に配布する。（サーバーにDL）

・初心者から上級者までBIMを操作する中での経験談を発表する。
　講習会などでは聞けない有意義な話題が上がっています。

・初心者向け実務演習を行う。RC造、S造を実施（初心者を上級者会員が指導する）
　(Revit 講習 Archcad 講習 他)

・活動報告をJSCA九州支部ＨＰに掲載する。

⑤ 来年度に向けて

来年度の新体制として「技術委員会BIM-WGをプログラム部会への昇格」を考えています。
BIMが単なる作図ツールではなく将来的には、意匠、構造(実務・ソフト開発)、設備、積算、CM、施工、維持管理までの全てをつなげるツールになります。そこで小委員会ではなく部会として活動することで、本部、他支部や他団体とも連携して九州から発信できる会に発展出来ればと思いここで提案させていただきます。皆様の同意を得られれば、来年度の総会で承認を得て正式に発足させて頂きたいと思っています。

■新・プログラム部会の体制案（敬称略）（26名）

部会長　　：今井（ソフトメーカー対応・講習会企画など）　所属：アーキスト
副部会長　：森山（BIM-WG の実務的運営）　所属：能勢建築構造研究所
会員　　：上野（部会長、副部会長の補佐、BIM 推進協議会対応）
　　奥野、吉村（部会長、副部会長の補佐）
BIM-WG Ｇ長：森山（旧実務部会の運営）　副Ｇ長：都市、小林（旧実務部会、Ｇ長の補佐）
会員：（正会員）高尾　（一般会員）河野、前盛
　　(非会員・青年部会 ）福田、白樫、久保田、大野、安本
　　(非会員・なでしこ会）高柳、安部、栗田、大坪、藤澤、三根、金子、川久保、江碕、
　　今村、山本

設計部会（設計規準・構造関連法規・品質管理・プログラム）　――――――――――――――　都筑部会長

・　前回報告から具体的な活動はなし

・　今後の活動予定
　５月 11 日　応答制御設計部会の免震解析勉強会に共催協力予定。
　次年度の講習会等企画を検討中

応答制御設計（免振・制振）　――――――――――――――――――――――――――――――――――　上野部会長

0.　2023 年度体制
　部会長：上野　　副部会長：堂地（新任：大林組）、三輪、髙山、（西村）

1.　講習会・講演会
　＜計画中＞
　・免震建物を想定した地盤調査及び設計用入力地震動に関する講習会（2019 年実施内容と同じ）
　　1.日　程　2023 年 6 月開催目標（基礎地盤系部会と共催）
　　2.場　所　福岡市内会場より WEB にて開催（午後のみで開催）
　　3.参加費　1000～2000 円/人予定

2.　勉強会
　＜計画中＞
　・免震構造を想定した解析勉強会
　　〇地震応答解析の概要（解析モデル、地震動、設計例）：副部会長　髙山
　　〇『3D・DynamicPRO』を用いた地震応答解析：ユニオンシステム㈱
　　1.日　程　2023 年 5 月 11 日開催予定（設計部会と共催）
　　2.場　所　福岡市内会場より WEB にて開催
　　3.参加費　1000～2000 円/人予定
　＜計画中＞
　・免震設計勉強会（主催：各地区会、協力：応答制御設計部会）
　　※熊本以外の地区会で開催される場合、熊本地区会もしくは応答制御設計部会まで
　　お声掛け下さい。（例年、秋に開催しており、今年もその頃に開催予定）

3.　見学会、技術交流会
　＜計画中＞
　・住まいるフェア福岡 2023（免震体験車試乗会）
　　1.主　催　福岡県建築住宅センター
　　共　催　九州免震普及協会、JSCA 九州支部
　　2.日　程　2023 年 10 月予定
　　3.場　所　福岡市　博多駅前広場予定
　　4.概　要　a)ＴＨＫ株式会社免震体験車試乗会

4.　その他
　　＜実施済＞
　　・E-Isolation 見学会
　　1.主　催　一般財団法人免震研究推進機構
　　2.日　程　2023 年 2 月 18 日
　　3.場　所　防災科学技術研究所　E-defense　兵庫県三木市
　　4.概　要　２階建ての建築物を想定したハイブリッド試験　など
　　5.参加者　副部会長　髙山　一斗

基礎地盤系部会 ―――――――――――――――――――――――――――――――― 葩島部会長

1. 講習会・講演会

＜計画中＞

・免震建物を想定した地盤調査及び設計用入力地震動に関する講習会
（応答制御設計部会と共催予定）

・『構造設計者のための地盤調査ハンドブック』講習会
日　程：2023 年 6 月（予定）
参加費：2000 円程度を予定
※開催方法は、対面で行う予定

→（今林支部長より）この講習会は福岡で開催でしょうか。
→（葩島部会長より）福岡です。
→（今林支部長より）他県でも出来れば開催してもらいたい。

2. 見学会

計画は未定

鉄筋コンクリート系部会 ―――――――――――――――――――――――――――――― 木村部会長

講習会等の報告

・ 2023 年 2 月 28 日・・・ガス圧接継手の講習会＋実地見学会

企画　　：ＪＳＣＡ九州ＲＣ系部会＋西日本圧接共同組合
参加人員：36 名（JSCA 九州 17 名：西日本圧接協同組合 19 名）
内容　　：炭素排出量低減を可能とした『水素・エチレン混合ガス圧接工法（ハイドロカット）、高分子天然ガス圧接継手（エコスピード工法）』についての講習および実技見学を実施しました。

→（今林支部長より）CN を目指す「ハイドロカット」と「エコスピード工法」の特徴は？
→（木村部会長より）「ハイドロカット」については、実施例は今からの工法で数が少なく、所要時間が 2 割程長くなる。「エコスピード工法」は実施例があり、使用径が大きくなるほどスピードアップが期待できる。
→（木村部会長より）部会長を現副部会長小林さんに交代予定

鉄骨系部会 ―――――――――――――――――――――――――――――――― 井手部会長

1）「鉄骨ディテール集改訂」

・2022/11/11、2023/2/8　鋼構造サブネットワーク打合せ（2022/6～）
・2022/12/07　鉄構工業会との交流打合せ
・2022/11/29～2023 年　ディテール収集

・今後の動き：鉄骨ファブリケーターとの意見交換、ディテール収集（3 月末鉄構工業会と意見交換会予定）
→　鋼構造サブネットワークと連携して実施予定

→（今林支部長より）ディテール集の完成は来年の半ば頃でしょうか。
→（井手部会長より）その方向で考えています。

２）計画予定の講習会等

・鉄骨の最新情報に関する講習会

木質系部会　――　宮崎部会長

・　今後はウェブ形式での実施も視野に講習会や勉強会を計画予定。
下記具体的な内容に関しては部会内にて協議予定。
〇山田憲明氏講演会、稲山正弘氏講演会
〇プレカット業者との意見交換会
〇現場見学会
→（今林支部長より）プレカット業者は、福岡の業者をイメージしてるか？
→（宮崎部会長より）西日本をカバーしている程度の業者を考えています。
→（今林支部長より）録画して WEB 配信等も検討して頂ければ。

特殊構法部会（PC・ハイブリッド・空間構造）　――――――――――――――――――――――――――　石井部会長

・　1 月 12 日・・・第３回部会　　PC 構造設計の勉強会　について
・　1 月 20 日・・・「プレストレストコンクリート構造の設計」勉強会　開催
(一社)ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ建設業協会九州支部　との共催
講　師：日大　福井先生、日大　高橋先生、明星大　鱒沢先生　他３名
参加者：JSCA 会員(賛助)27 名、会員外４名　　計 31 名
ﾃｷｽﾄ　：建築学会関東支部「プレストレストコンクリート構造の設計　学びやすい構造設計」
・　3 月 3 日・・・「張弦梁構造の設計マニュアルの解説と演習」勉強会　開催
青年部会、なでしこ会、特殊構法部会のコラボ企画、北海道支部との支部間交流
（一社）福岡県建築構造設計事務所協会　の後援
講　師：日大 宮里先生、神鋼鋼線　伊藤氏
参加者：JSCA 会員(賛助) 20 名、会員外１名、北海道支部７名、講師陣４名
計 32 名
張弦梁構造の設計マニュアルの解説と演習を中心にケーブル構造の材料に関する勉強会

・　2 月に計画していた現場見学会はＧＷ明けで調整中
→（今林支部長より）GW 明けの現場見学会は、福岡県内ですか？
→（石井部会長より）糸島市の市役所です。

耐震改修部会　――　香月部会長

＜報告＞
・　前回報告からの追加報告は特にありません。
＜要望＞
・　耐震改修の講習会・勉強会を希望しているがなかなか実施に結びつかない為、リニューアル等の違う路線も検討したい。
・　企業や賛助会との講習会・勉強会を引き続き希望。紹介いただければ助かります。
・　他部会との共同開催による講習会・勉強会を希望。
・　引き続き、新規、関連、紹介等で会員、特に若手の増員を図りたい。

→（北九州地区会松岡事務局より）去年 10 月 17 日に熊本天守閣の文化財の保護に関する話を伺った際に、構造専門家の立場からの提案が少ない内容に感じた。RC 造での保存や S 造の保存等の構法の選定の提案なども耐震改修部会の活動として行ってみてはどうか。

→（香月部会長より）JSCA 九州支部という団体の活動範囲の中で、どう対応して行くかも含めて検討していきたい。

青年部会　――　安達部会長

・ 活動報告

12 月 17 日・・・構造デザイン勉強会（講師：日本設計　堀氏　JSCA 賞新人受賞作品解説）
参加者 17 名　対面とオンライン併用で実施

3 月 3 日 ・・・張弦梁構造の設計マニュアルの解説と演習」勉強会
特殊構法部会、なでしこ部会、青年部会の共催
参加者　九州支部 20 名、北海道支部 7 名　　対面実施

→（安達部会長より）当日のドタキャンがあり、計画が狂ったところがあった。

→（今林支部長より）北海道支部との交流で、今後福岡から北海道へ参加する計画もあり。

→（安達部会長より）今回申し込みの集計形式として、「Forms（フォームス）」を用いたが、CPD 申請への対応として、名前の読み仮名を入れた方が良いと思う。

→（重松副支部長より）今後名簿の作成等に「Forms」を用いることを念頭に、意見をフィードバックして情報を共有し、より使い勝手を良くしていければ。

・ 今後の予定

3 月 31 日　　福岡県鉄構工業会との意見交換会

なでしこ会　――　松田部会長

・ 3 月 3 日　　「張弦梁構造の設計マニュアルの解説と演習」勉強会
（特殊構法部会、青年部会と共催）
・ 3 月 11 日　活動発表会、懇親会（対面 5 人、WEB 参加 1 名）
・ 3 月 31 日　鉄鋼工業会との意見交換会（鉄骨系部会、青年部会との共催）予定
地盤改良に関する勉強会予定（時期未定）

シニアアドバイザー部会　――――――――――――――――――――――――――――――――――　吉原部会長（代読：恵藤）

前回報告から具体的な追加報告はなし。（体制に変更有り）

構造デザイン部会 ―――――――――――――――――――――――――――――――――― 伊藤部会長

・ 5月19日（金）九州構造デザイン発表会　発表者の募集中（３／３１締切）

３／２現在　　応募済　　１名
　　応募待ち　３名（参加意向の表明があった方）
　　検討中　　２名
　　保留　　１名

→（伊藤部会長より）応募者を締め切ってから、部会を開く予定。

主な検討事項：参加費、カメラ

→（伊藤部会長より）参加費については、会場参加は無料でオンライン等は有料？などをシミュレーション中。

■２０２２のアンケート結果より

・参加者の分類

	登録者数	参加者数	
		オンライン	対面
正会員	72	**43**	**24**
賛助会員	14	**7**	**7**
学術会員	2	**2**	**0**
学生会員	0	**0**	**0**
一般会員	1	**0**	**1**
会員ではない	34	**24**	**3**
合計	123	**76**	**35**

・希望する参加形式

WEB参加形式を希望する	42
可能であれば会場参加を希望する	20

→（今林支部長より）九州構造デザイン発表会は、コメンテーターは置くのでしょうか？

→（伊藤部会長より）今のところは置かないという考えです。

広報委員会 ―――――――――――――――――――――――――――――――――― 福田委員長

・　11月・・・メール版50号（役員会＆デザイン発表会in沖縄号）発刊

・　1月・・・メール版51号（新春号）発刊

年末年始のお忙しいところ、執筆ありがとうございました。予定通り発刊する事が出来ました。

・ 随　時　・・・講習会案内、賛助会等のJSCA九州のHPアップ

12月26日Coffee Break Talk（第8弾）

今後の予定として

・　3月・・・メール版52号（役員会号）発刊

・　来年度も今年度と同様に中島さん、増田さん、福田の3名で運営していく予定

→（今林支部長より）内容は問いませんので、何か報告があれば福田委員長に情報を送って下さい。

→（今林支部長より）JSCA 本部のホームページ改訂の話は来ていないでしょうか。

→（福田委員長）特に来ていません。

5. 地区会報告と事業計画

沖 縄 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――――― 小波津幹事

- 1 月 12 日木曜日　沖縄県建築関係団体新年会へ参加（全体で 350 人程の参加）
- 1 月 12 日木曜日　沖縄地区会新年会
- 4 月 12 日水曜日　地区会総会

- 新年度より代表幹事交代予定：島袋敦さん（国建）

鹿児島 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――――― 白坂幹事

- 11 月 10 日 ・・・第 4 回地区役員会を開催しました。
- 12 月 20 日 ・・・第 2 回定例会として横須賀先生〈鹿児島大学〉をお招きして、意見交換を行いました。
- 12 月 26 日 ・・・日本建築学会鹿児島支所講演会「宮崎浩先生+満田衛資先生」（鹿児島地区会後援）に参加しました。
- 2 月 16 日 ・・・第 3 回定例会として鹿児島県住宅・建築総合センター様主催のオンラインセミナー「建築構造勉強会～構造計算上の課題 2～」に参加しました。セミナー終了後、講師を交えて意見交換を行いました。

- 会員数の増減はありません。

→（今林支部長より）2 月 16 日に開催されたオンラインセミナーは、どの様な課題に関する内容だったのでしょうか。

→（白坂幹事より）住宅センターでの具体的な物件を元に、適合性判定の取り扱い事例に関する色々な課題が話されました。

宮 崎 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――――― 川越幹事

1) 報告

・11 月 19 日 ・・・宮崎設計 4 団体共催による建築セミナー2022
出席者 32 名（JSCA 会員 8 名+地区会青年部等 5 名）

・ 2 月 10 日 ・・・第 1 回地区会例会, 研修会　出席者 10 名
・「一貫構造計算プログラムの特性比較」
・その他　地区会活動について
・研修会後に新年会

・ 3 月 8 日 ・・・鉄鋼工業会様との合同講習会
「トウテツコラム：TSC295 について」
出席者 33 名（JSCA 会員 8 名+地区会青年部等 5 名）

2) 会員数の変更
3 月現在の地区会員数は 20 名

3) その他
令和 5 年度は WEB 研修会を企画する予定です。

→（川越幹事より）基礎地盤系部会が開催している「構造設計者のための地盤調査ハンドブック」講習会は、宮崎でも開催可能でしょうか。

→（今林支部長より）可能です。講師の交通費も補助対象として考えています。ただ、地区会からの負担もお願いします。

熊 本 ―― 甲斐幹事

1）11 月 25 日に熊本の NPO 法人 KPIC（主催）、熊本地区会（共催）で「免震設計はむつかしくない」の講演会を実施しました。会場とウェブ合計で 45 名ほどの出席がありました。

2）12 月 7 日来年度第１回役員会（熊本）の計画について打合せ、その後忘年会を実施しました。

3）2 月 3 日今林支部長の紹介で（株）日本設計の堀様にお願いして「熊本城特別見学通路構造について」講演会を実施しました。設計時難しい条件を満たす為の様々な工夫や悩まれた点など構造設計者目線の話や、活発な質疑応答で盛り上がりました。講演会後特別見学通路を敷地に入って現物を見ながら説明等楽しい時間が持てました。現場見学の都合もあり 25 名の出席でした。

4）12 月 19 日、2 月 27 日開催の鉄骨問題協議会技術委員会に出席しました。

5）3 月 10 日に来年度からの地区役員について話し合いの上、地区幹事、事務局を決定しました。

6）来年度第１回役員会について、日程として例年通り７月の最終金曜の７月 28 日（金）15：00 からと考えて熊本城ホール会議室等の会場を押さえましたのでよろしくお願いします。

→（重松副支部長より）役員会の地区会開催時には例年講演会も計画して頂いていますが、今回はどうでしょうか？

→（甲斐幹事より）県立大学の北原先生に、木構造に関する講演会をお願いする予定です。

→（甲斐幹事より）人事について、新幹事には谷口規子氏、新事務局には甲斐健一氏が就任します。

大 分 ―― 山本幹事

【2022 年度実施済行事】

■2022 年 11 月　9 日（水）　「大分地区会第 3 回理事会

11 月 24 日（木）　大分地区会第 3 回定例会

11 月 24 日（木）　講演会「井上会員（元大分大学教授、元日本文理大学教授）に聴く」2 回目
会員 8 名にて対面開催

12 月　7 日（水）　大分地区会第 3 回定例会

2023 年　1 月 11 日（水）　設備設計事務所協会互例会出席（幹事）

2 月 22 日（水）　大分地区会第 4 回理事会

3 月　8 日（水）　大分地区会第 4 回定例会

3 月　8 日（水）　勉強会「地盤改良の施工」
協力会隆テック(株)様、GROUNDART UNION 酒井盛幸

【今後の計画】

□2023 年 3 月 17 日（金）　JSCA 九州支部令和 4 年度第 3 回役員会

5 月 12 日（金）　大分地区会「総会」

→（山本幹事より）今年は人事が変わります。5/12 地区会総会にて決定。

長 崎 ―― 平川幹事

・ 12 月 8 日　木造限界耐力計算　勉強会
場所：メルカ築町（長崎市）：実際に計算された事例をもとにした勉強会
・ 2 月 15 日　鉄構工業会との懇談会
場所：出島メッセ（長崎市）：鉄骨納まり等について意見交換
・ 2 月 22 日　講演会
講師　長崎大学　陳助教
タイトル「角形鋼管柱を有する鋼構造立体骨組の部材間耐力比について」
場所：市民会館（長崎市）
（講演会事前勉強会：2 月 21 日）ＷＥＢで開催
・ 3 月 7 日　理事会　ＷＥＢ開催

（今後の予定）
・ 4 月 14 日　令和５年度　総会（支部長参加）

→（今林支部長より）状況が整えば、また 4 年に 1 度の長崎地区会構造展を計画して下さい。

佐 賀 ―――今村幹事

・ 5 月 13 日 ・・・ 地区総会（書面による報告）
・ 7 月 28 日 ・・・ オブザーバー会員として、さがの木の建築推進協議会（非住宅分野の木質化推進団体）へ参加
※さがの木の推進協議会主催のセミナー見学へ参加可能（年 4 回程度計画中）

・ 4 月 ・・・ 佐賀県鉄鋼構工業会青年部合同勉強会予定
・ 5 月以降 ・・・ 現場見学会および木造等の講習会予定

北九州 ―――牛尾幹事（代読：松岡事務局）

R 4 年 12 月以降の 報告
・ 12 月 23 日（金）12 月 北九州地区会交流会　実施
・ 1 月 13 日（金）北九州建築六団体新年賀詞交歓会　実施
・ 3 月 10 日（金）3 月 北九州地区会交流会　実施
■ 役員人事・事業計画などについて 話し合いました。
■ 令和 5 年度 役員人事に 変更は ありません。
・ 会員が 1 名減りました。
■ 北九州地区会の 初代幹事の 坂口さんが 引退されました。